

来青花

永井荷風

青空文庫

藤山吹ふちやまぶきの花早くも散りて、新樹のかげ忽ち小暗く、盛久しき躑躅つじの花の色も稍うつろ
 ひ行く時、松のみどりの長くのびて、金色こんじきの花粉風来きたれば烟の如く飛びまがふ。月正に
 五月に入つて旬日を経たる頃なり。もし花卉くわきを愛する人のたまゝわが廃宅に訪来とひきたるこ
 とあらんか、蝶影てふえい片々たる閑庭異様なる花香くわかうの脉々として漂へるを知るべし。而して
 其香氣は梅花梨花の高淡なるにあらず、丁香ていかう薔薇しやうびの清涼なるにもあらず、将はたまた又百合
 の香の重く悩ましきにも似ざれば、人或はこれを以て隣家の厨くりやに林檎を焼き蜂蜜を煮詰む
 る句の漏来もれきたるものとなすべし。此れ便先考すなはちらいせい来青山人往年滬上こじやうより携へ歸られし江南
 の一奇花きくわ、わが初夏の清風に乗じて盛に甘味かんみを帯びたる香氣を放てるなり。初め鉢植にて
 ありしを地に下してより俄に繁茂し、二十年の今日既に来青閣らいせいかくの檐边えんべんに達して秋暑の
 夕よく斜陽の窓を射るを遮るに至れり。常磐木ときはぎにてその葉は繭木もちに似たり。園丁これをオ
 ガタマの木と呼べどもわれ未オガタマなるものを知らねば、一日座右いちにちざうにありし萩はぎの家先
 生が辞典を見しに古今集さんぼく三木の一古語にして実物不詳とあり。然れば園丁の云ふところ
 亦遽にはかに信ずるに足らず。余屡先考しばくの詩稿を反復すれども詠吟いまだ一首としてこの花に及
 べるものを見ず。母に問ふと雖いへどもまた其の名を知るによしなし。此に於てわれ自ら名づくる

に来青花らいせいかの三字を以てしたり。五月薰風簾を動うごし、門外しきりに苗売のどの声も長閑によび行くあり。満庭の樹影青苔せいたいの上によこたはりて清夏の逸興遽にはかに來るを覺ゆる時、われ年々来青花のほとりに先考所藏の唐本たうほんを曝して誦読日の傾くを忘る。来青花その大おほき桃花の如く六瓣にして、其の色は黄くわうならず白はくならず恰も琢磨したる象牙の如し。而して花瓣しの肉はな甚厚はだく、仄ほかに臙脂のかの隈取くまどりをなせるは正に佳人の爪紅つまべにを施したるに譬ふべし。花心くわしん大にして七菊花の形をなし、臙脂の色濃く紫にまがふ。一花落つれば、一花開き、五月を過ぎて六月霖雨りんうの候に入り花始めて尽く。われ此の花に相對して馥郁たる其の香風かうふうの中に坐するや、秦淮しんわい秣陵まつりようの詩歌おのづから胸中に浮うかびきたるを覺ゆ。今試に菩提樹の花を見てよく北欧の牧野田家の光景を想像し、橄欖樹の花に南欧海岸の風光を思ひ、リラの花くわかう香かうに巴里庭園パリの美を眼前に彷彿たらしむることを得べしとせんか。月の夜萩と芒の影おのづから墨絵の模様を地に描けるを見ば、誰かわが詩歌俗曲の洒脱なる風致に思到らざらんや。われ茉莉素馨まつりそけいの花と而してこの来青花に対すれば必かならず先考日夜愛読せし所の中華の詩歌樂府艷史たぐひの類を想起せずんばあらざるなり。先考の深く中華の文物を憬慕けいぼせらるゝや、南船北馬その遊跡十八省に遍あまねくして猶足れりとせず、遙に異郷の花木を携たづきへかへ歸りてこれを故園に移し植ゑ、悠々として余生を樂しみたまひき。物一度愛すれば正に進んで

此^{かく}の如くならざる可からず。三昧^{きやう}の境に入るといふもの即ちこれなり。われ省みてわが疎^そ懶^{らん}の性遂にこゝに至ること能はざるを愧づ。

青空文庫情報

底本：「日本の名随筆1 花」作品社

1983（昭和58）年2月25日第1刷発行

2001（平成13）年3月20日第29刷発行

底本の親本：「荷風全集 第一四巻」岩波書店

1963（昭和38）年6月発行

入力：門田裕志

校正：noriko saito

2009年11月28日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

来青花

永井荷風

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>